

(地Ⅱ11)

平成24年4月26日

都道府県医師会
学校保健担当理事 殿

日本医師会常任理事
道永麻里

結核の高蔓延国について

時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

平素より、学校保健活動につきましてご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標記につきましては、文部科学省からの周知依頼を踏まえ、平成24年4月4日付「学校における結核検診について」(地Ⅱ001)において、人口が少なくても、推定罹患率が高い国・地域については、高まん延国として取り扱う旨ご連絡したところですが、今般、文部科学省より、該当国・地域に訂正があった旨連絡と周知依頼がございましたので、ご連絡致します。

つきましては、本件につきましてご了知下さいますとともに、貴会関係郡市区医師会にご周知下さいますよう、貴職の特段のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(問い合わせ)
日本医師会地域医療第2課
(担当：佐藤)
〒113-8621
東京都文京区本駒込2-28-16
電話：03-3942-6138 (直)

事 務 連 絡
平成24年4月25日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課 御中
附属学校を置く各国立大学法人事務局

文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課

結核の高まん延国について（訂正）

平素よりお世話になっております。

標記に関しては、平成24年3月30日の事務連絡において、結核の高まん延国についての考え方を示したところではありますが、一部訂正がありますので、別紙をご確認ください。

（本件照会先）

文部科学省スポーツ・青少年局
学校健康教育課保健指導係
電話 03-5253-4111(内線2918)

(別紙)

<high-burden countries>

カンボジア、フィリピン、ベトナム、中国、インドネシア、バングラディシュ、インド、タイ、ミャンマー、アフガニスタン、パキスタン、ジンバブエ、南アフリカ、ケニア、タンザニア、ウガンダ、コンゴ民主共和国、エチオピア、モザンビーク、ナイジェリア、ロシア、ブラジル

※ WHO Global tuberculosis control 2011 より

<high-burden countries以外で推定罹患率が高い国・地域等>

アフリカ全域（モーリシャス共和国及びセーシェル共和国は除く）、ボリビア、ドミニカ、エクアドル、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ホンジュラス、パナマ、パラグアイ、ペルー、スリナム、ジブチ、イラク、モロッコ、ソマリア、スーダン、イエメン、アルメニア、アゼルバイジャン、ベラルーシ、ボスニア・ヘルツェゴビナ、カザフスタン、キルギス、リトアニア、モルドバ、ルーマニア、ブータン、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）、ネパール、スリランカ、ブルネイ、香港、マカオ、グアム、キリバス、ラオス、マレーシア、マーシャル諸島、ミクロネシア連邦、モンゴル、北マリアナ諸島、パラオ、パプアニューギニア、韓国、ソロモン諸島、ツバル、バヌアツ、ウォリス・フツナ諸島、台湾

※「推定罹患率が高い国・地域等」とは、high-burden countries中、最も推定罹患率が低いブラジル（人口 10万対43）よりも、推定罹患率が高い国・地域等をいう。

下線部：訂正箇所